

銀賞 藤川雄太君

北海道札幌工業高等学校建築科 **Multipurpose Institution of Sapporo City**

近代建築の良質な意匠と、ヒューマンなスケールの中庭が心地よい計画である。細密に描かれた立面図からは、まちのシンボルにもなりうることがわかる。歴史的建造物の意匠を踏襲した建物が、現代の技術で新しく作られることについて、ノスタルジー以外にどのような意義があるか考えてみてほしい。

(文責：加藤 誠君)